

# 令和8年6月5日 DX推進本部会議

開催日時 令和8年6月5日(金) 午前10時05分から午前10時25分まで

開催場所 庁議室

出席者 市長、辻川副市長、南川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所・経営戦略担当)兼環境経済部理事(立命館イノベーションシニアコーディネーター)、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部長、環境経済部長兼上下水道部理事(農業集落排水処理施設跡地担当)、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)兼こども若者部理事(こどもの居場所づくり担当)、こども若者部長、特命監(都市戦略担当)兼都市計画部長、都市計画部理事(交通・開発担当)、建設部技監、建設部長、建設部理事(河川・公園緑地担当)兼上下水道部理事(雨水整備事業担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(生涯学習・スポーツ推進・図書館担当)、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長、監査委員事務局長

欠席者 なし

議事概要 下記のとおり

## 1 審議事項

### (1)草津市DXアクションプランの期末評価について

【資料1～3、6】

#### 【事務局より資料に基づき説明】

- ・ DX推進計画の実行計画として位置付ける、DXアクションプランについては、個別の事業についてスケジュール等の工程表を策定し、毎年度評価・見直しを行うことで、着実にDX推進に向けた取組を実施することとしている。
- ・ 実績の評価については5段階(1:未着手・その他、2:成果が得られなかった、3:思うほどの成果が得られなかった、4:成果があった、5:目標以上の成果があった)で行った。
- ・ 令和7年度の評価について、ほとんどの事業が計画どおりに実施され、目標の成果が得られた。実施した21の事業のうち19事業において評価が4以上の「成果があった」となり、残り2事業については評価が2の「成果が得られなかった」という結果となった。評価が2の事業については、令和8年度の実施に向けて改善策の検討や関係機関との調整を行い、引き続き取組を進めていく。
- ・ 令和7年度の評価については、6月下旬に開催予定の草津市情報化推進懇話会にてご意見をいただいた後、ホームページにて公開する。

#### 【主な質疑・意見】

- ・ なし

### (2)草津市DXアクションプランの実施計画について

【資料4～6】

#### 【事務局より資料に基づき説明】

- ・ 令和7年度のアクションプランから異なる点として、種別を新規・継続・拡大の3つの分類に見直した。新たに追加された項目については新規、令和7年度から引き続き取り組む項目については継続、継続する項目のうち、実施内容に新たに当初予算概要の掲載事業が追加されたものについては拡大と定義することとしている。

- ・ 新規として項目を追加しているものは、「No.3 窓口DXの推進」であり、会話を文字化して表示する透明ディスプレイを障害福祉課の窓口へ導入するほか、予防接種料等免除における電子申請の運用開始にあわせて、窓口申請用タブレットを設置し、来庁された人についても「書かない窓口機能」を活用していただくもの。
- ・ 拡大としているものは「No.7 教育情報化の推進」で教育DX推進の一環として、デジタル健康観察やデジタル採点システムの導入といった取組を追加。次に「No.8 スマート農業の推進」は、草津市スマート農業推進事業費補助金事業を実施する。続いて「No.9 アプリを活用したサービスの展開」は、既に実施されている「健康管理アプリ」に加えて、新たに導入される「母子手帳アプリ」を追加し、項目名を変更。次に「No.14AI・RPAの利用推進」は、AIツールの利用拡大として、「生活保護ケースワークAI支援サービス」の導入を新たに追加。最後に「No.16 漏水対応等の体制強化」は、令和7年度から取り組まれている漏水対応事業に、新たに映像通話システムを導入し、現場の状況をいち早く正確に把握し、迅速な事故対応を図る体制強化の取組を追加するもの。

#### 【主な質疑・意見】

- ・ 資料5の「No.2 貸館予約システム」の目指す成果等について、「令和7年度の導入実績を踏まえ、最適な手法や運用方法について検討します」と記載されているが、運用の導入支援に含まれるのか、未導入施設への導入検討に含まれるのかどちらか。
- ⇒未導入施設への導入検討に含まれる。導入に関する記載については、個票を修正させていただく。また、運用状況の確認に加えて運用方法の検討も追加させていただく。

担当	草津市 総合政策部 経営戦略課 DX戦略係
電話	077-561-2326
メール	keiei@city.kusatsu.lg.jp